

### 第3回全学共通教育国際学生シンポジウム(11月)開催に関する補助業務の用務内容について

全学共通教育国際学生シンポジウムは、本学学部生、1, 2 回生を対象に英語で論文を作成・投稿し、査読を通過した後口頭発表を行うイベントです。大学の初年次学生が「科学的思考」を習得し、研究・国際会議を模擬的に体験し、大学での学びについて自覚することを目指しています。

実行委員の主な用務は、◎京都大学の1, 2 回生に対してシンポジウムについて広報し意欲のある参加者を募り、◎会議の開催の準備、運営に関する補助をおこなうことです。

会議を通して積極的にさまざまなアイデアを出して、ほかの運営委員やスタッフと協力してシンポジウムの運営に携われる方を募集しています。実行委員会では、週1回会議を開催し全員で情報を共有しながら、用務を進める予定です。

#### おもな用務および達成目標

##### ・広報

◎シンポジウムに論文を投稿する参加者を集めること

シンポジウム当日の聴講者を集めること

ホームページ、フェイスブック、ポスター、チラシほかの利用

##### ・開催準備補助

◎大勢の聴衆を集め、当日の運営が滞りなく進めること

参加者、来賓等との連絡、会場準備、プログラム作成ほか

##### ・論文作成・プレゼン指導補助

◎参加者がモチベーションを維持し、よい体験となること

夏季休暇中および10月開催予定の講習会補助、参加者のサポートほか

##### ・論文査読補助

◎査読を滞りなく実施すること

査読システム補助

##### ・報告書作成

◎シンポジウムを総括し、課題や解決策についてまとめてシンポジウムの改善につなげること

論文集の作成、実行委員会の報告書、実行委員各自の報告書など

##### ・その他